

民國文獻資料叢編

民國時期
社會調查
資料三編



國家圖書館
選編



國家圖書館 選編

民國時期社會調查資料三編

第六冊

國家圖書館出版社



民國時期文獻
保護計劃

• 成 果 •

第六冊目錄

河南省新鄉縣暢崗村農村實態調查報告 [日]田村時雄著 (偽)國立北京大學農學院經濟學教室，

一九四三年出版

康德元年度滿洲國鄉村社會實態調查抄(一) (偽)滿洲國大同學院圖書部委員編 (偽)滿洲國

大同學院第一部第三期生，一九三五年出版

民國卅二年十一月

河南省新鄉縣暢崗村農村實態調查報告

國立北京大學農學院

農業經濟學教室

河南省新鄉縣暢崗村農村實態調查報告

附新鄉縣糧棧

序

本篇は民國卅一年の夏休を利用して、山縣千樹教授の指導の下に本院研究生中村時雄君他二名が、月餘に亘つて河南省北部の新郷近傍に於て行つた調査を取纏めたものである。

河南省北部に就いては、事變前エル・バック氏の開封附近其他一、二箇所には於ける農村調査記録があり、事變後に於ては滿鐵北支經濟調査所による彰德近傍の農村調査及び農家經濟の簿記調査がある。本調査報告が之等既存の調査資料の補充的意味に於て幾分でも貢獻すれば幸である。特に事變後の激しい社會經濟事情の變動の姿を、具體的に描き出すことには相當の成果を挙げ得たと信じてゐる。

なほこの實地調査並びに報告書の刊行に當つては、新郷陸軍特務機關の河野機關長に並々ならぬ御援助を戴いた。この報告書が出来上るまで種々指導に御盡力預つた山縣教授に對してと共に、河野機關長に對して深盡の謝意を表する次第である。

民國卅二年十一月

國立北京大學農業院農業經濟學室

主任教授 鞍 田 純

序

本報告書は北京大學農學院中村時雄君外二名の篤學青年學徒が昨年夏困苦を冒して眞摯なる調査を遂げられたるもの。謂はゞ汗の結晶である。

期間短少なりしに拘らず調査は綿密周到に行はれ記述する所概ね肯綮に當る。中國農村を研究する人の爲め裨益するのみならず政治、經濟、文化等に関し實際工作に任ずる人の爲め啓發的價值大なるものありと信ず。蓋し實體を把握せざれば適切なる施策は生れない。此種地味な調査を喜んで行ひ此種資料を眞面目に讀む日華の識者が一人でも多くあつて欲しいと思ふ。

昭和十八年十一月

新郷陸軍特務機關長

河野 又四郎

はしがき

一、調査箇所 河南省新鄉縣暢崗村及び新鄉縣糧棧

二、調査期日 昭和十七年七月下旬より八月下旬の約一ヶ月間

三、調査の目的及び内容

調査當初は、河南省豫北道に於ける代表的地域の農業及び農村社會を廣く見んとしたのであるが、期日其の他の關係上所期の目的を達する事が出来なくなり、新郷近郊の暢崗村を選び出してその農村實態調査を行つた。これは極く一般的な調査であるが、この地方は從來農村調査が比較的行はれず、その意味で資料として若干の貢獻が出来れば望外の幸せである。尙農村關係の特殊な問題を理論的に深く追究する事は今後の課題として残した。

又糧棧の調査に於いては、最初は支那事變の新郷糧棧に及ぼせる影響を調査せんとしたのであるが、事變發生以來既に六年目を迎へて、その間、時間的にも相當の變化があり、爲に其の影響の全面的把握する事は非常に困難であつて、到底短時日を以つてしてはこれを成し遂げることが出来なかつた。それ故に後述の如き現状を記録した報告書として一應取纏めたものである。

一、本調査に當つては北京大學農學院二年生經濟系の古川、出原兩君が熱心に協力して呉れた。

又新郷陸軍特務機關長河野中佐殿の特別の御配慮と御援助とを賜り、又同機關員筒井氏を始め經濟班、新民會、合作社の松田氏等の御援助を得た。

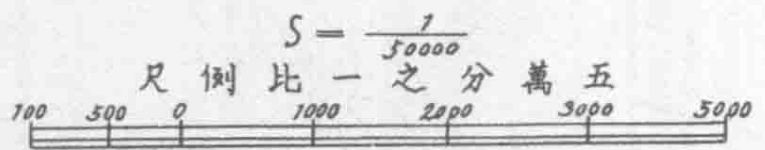
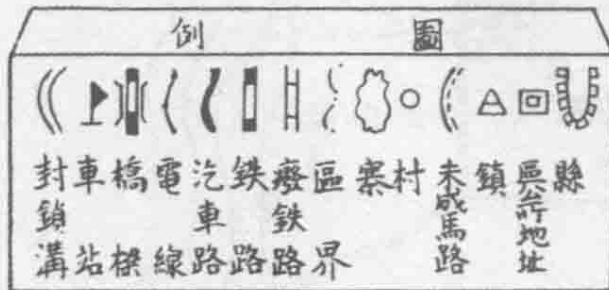
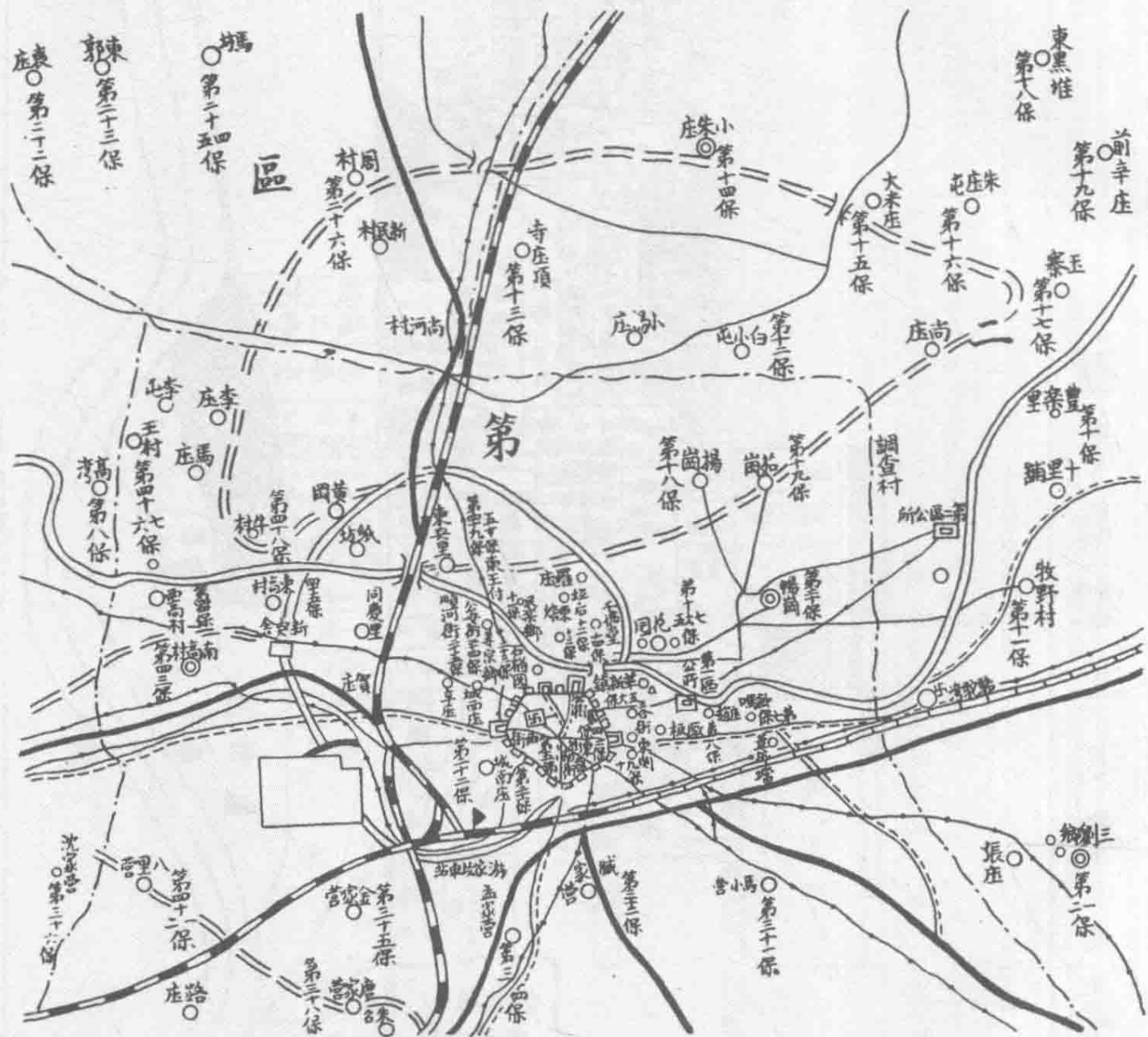
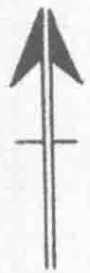
最後に本書取纏めに當つて、北京大學農學院鞍田教授、山縣教授に御懇切なる御指導と御指示を賜つた。
記して深甚なる謝意を表する次第である。

昭和十八年十一月

北京大學農學院

中 村 時 雄

新鄉縣城及調查附近村略圖



圖略地耕村崗暢 圖二第

